

施設カルテ

施設番号	7446	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
施設基本情報					
施設名	足守中学校・蛍明小学校				
所在地(住所)	北区大井0360				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	小学校		
財産中分類	公共用財産	地区	足守		
財産小分類	学校	財産細分類	その他		
中学校区	足守中学校	小学校区	-		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	8,823.20 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	-	敷地面積	20,307.00 m ²		

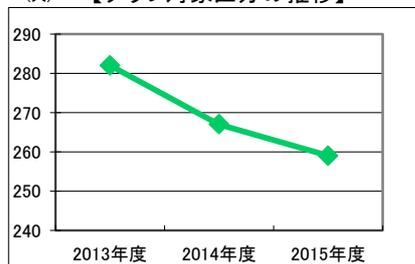


施設概要	校舎、体育館、プール等							
設置目的	小学校において、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを、中学校において、小学校での教育の基礎の上に義務教育として行われる普通教育を施すこと。							
設置根拠	教育基本法、学校教育法							
用途地域	指定なし	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	11 棟	駐車台数	0 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	○	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.01~0.5m未満
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×		設備(電気)	×		地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度5弱の地域
	調理設備	○		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	低い
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		駐車台数	-
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	2011/04/01
							供用廃止日	-

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	282	267	259	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(人) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 在籍者数(人)

《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 7446 施設名 足守中学校・蛍明小学校

財務情報

●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		3,008	10,322	10,967	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	243	241	169	
	光熱水費	電気	1,875	6,086	5,801
		ガス	0	0	0
		水道	662	1,768	1,489
修繕費	-	1,369	-		
外	役員費	228	452	319	
外	委託料	-	405	3,189	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	38	38	38
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	10
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	10

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

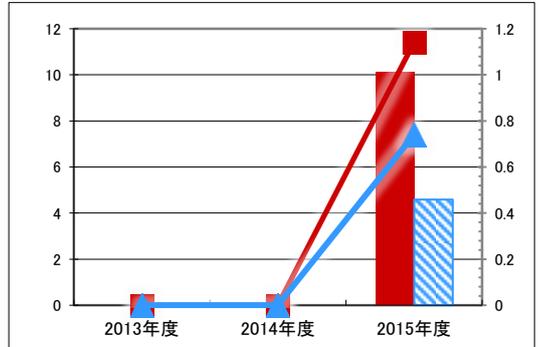
施設分類	小学校	総施設数	91
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	3,008 第79位	341	第91位
2014年度	10,322 第42位	1,170	第69位
2015年度	10,967 第40位	1,243	第85位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

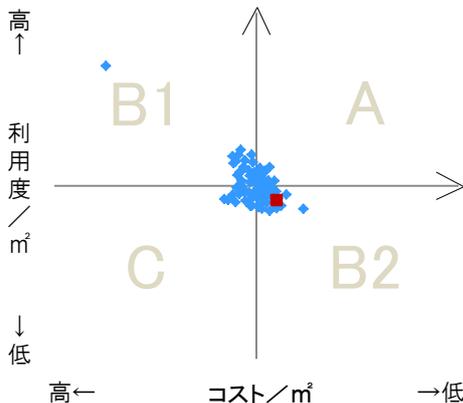
地震危険度は、3%未満

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号	811	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
施設基本情報					
施設名	香和 中学校				
所在地(住所)	北区吉宗0590-000-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	中学校・高等学校		
財産中分類	公共用財産	地区	津高		
財産小分類	学校	財産細分類	中学校		
中学校区	香和中学校	小学校区	-		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	7,583.32 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	-	敷地面積	20,687.00 m ²		



施設概要	校舎、体育館、プール等							
設置目的	小学校における教育の基礎の上に義務教育として行われる普通教育を施すこと。							
設置根拠	教育基本法、学校教育法							
用途地域	指定なし	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	23 棟	駐車台数	0 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×		設備(電気)	×		地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	○		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	高い
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		駐車台数	0 台
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1947/04/01
							供用廃止日	-

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	488	476	457	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(人) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 在籍者数(人)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 811 施設名 香和 中学校

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		6,424	13,539	11,555	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	349	334	320	
	光熱水費	電気	4,210	4,420	4,364
		ガス	0	0	0
	水道	1,465	1,391	1,418	
修繕費	-	1,681	2,396		
外	役員費	400	390	367	
外	委託料	-	5,322	2,690	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	33	33	33
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

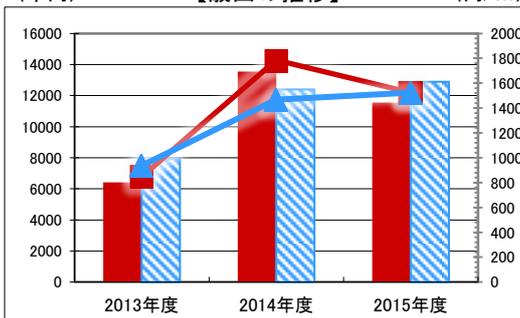
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	2
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	2

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

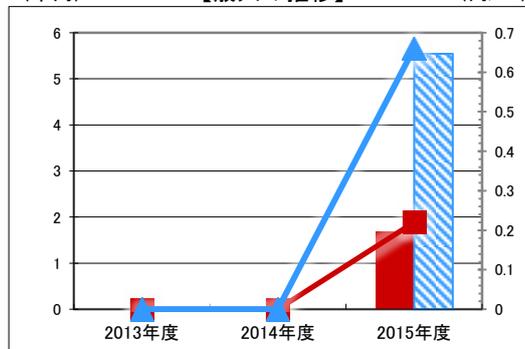
施設分類	中学校・高等学校	総施設数	36
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	6,424 第22位	847	第19位
2014年度	13,539 第13位	1,785	第8位
2015年度	11,555 第23位	1,524	第15位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

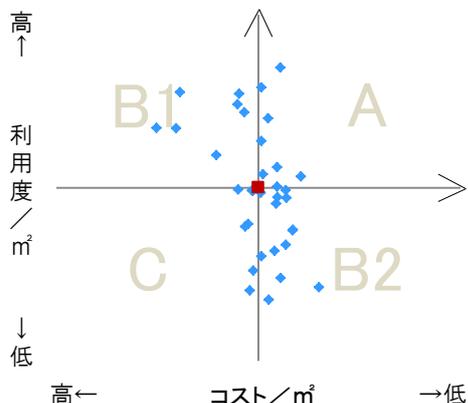
←建物全壊率が3%未満

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

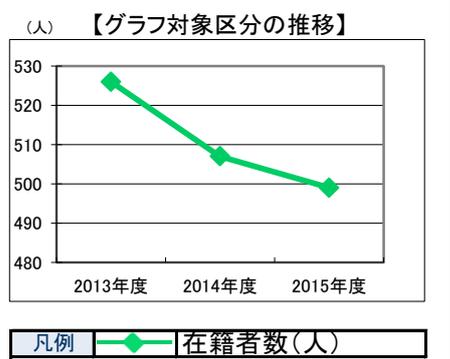
施設番号	812	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
施設基本情報					
施設名	高松 中学校				
所在地(住所)	北区高高原古才0030-000-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	中学校・高等学校		
財産中分類	公共用財産	地区	高松		
財産小分類	学校	財産細分類	中学校		
中学校区	高松中学校	小学校区	-		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	8,428.76 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	-	敷地面積	21,185.00 m ²		



施設概要	校舎、体育館、プール等						
設置目的	小学校における教育の基礎の上に義務教育として行われる普通教育を施すこと。						
設置根拠	教育基本法、学校教育法						
用途地域	第一種住居地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %		
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	28 棟	駐車台数	0 台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.5~1.0m未満
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	ハザードマップ指定	地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	○	その他省エネ	×	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	低い
	入浴設備	×	分煙対策	全面禁煙	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	-
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	ハザードマップ指定	供用廃止日	-
					開設年月日	1947/04/01	

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	526	507	499	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 812 施設名 高松 中学校

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		6,805	10,079	13,362	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	351	377	196	
	光熱水費	電気	3,757	4,002	3,818
		ガス	0	0	0
	水道	2,133	2,289	2,468	
修繕費	-	2,437	3,204		
外	役員費	564	568	449	
外	委託料	-	405	3,228	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	35	35	33
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

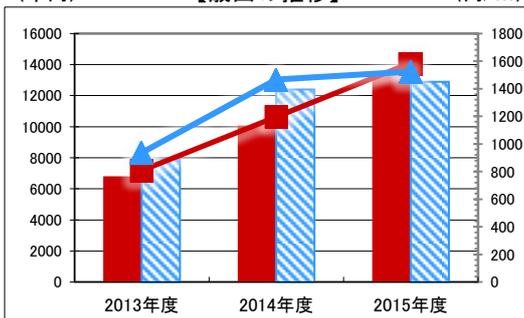
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	10
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	10

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

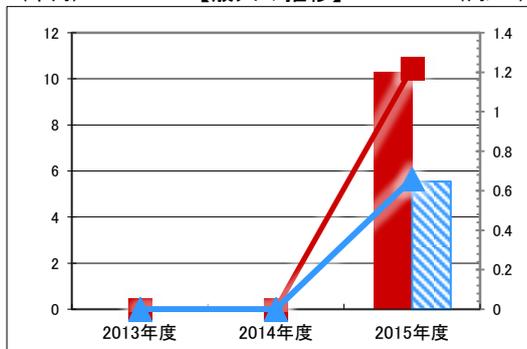
施設分類	中学校・高等学校	総施設数	36
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	6,805 第20位	807	第23位
2014年度	10,079 第25位	1,196	第26位
2015年度	13,362 第16位	1,585	第12位

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

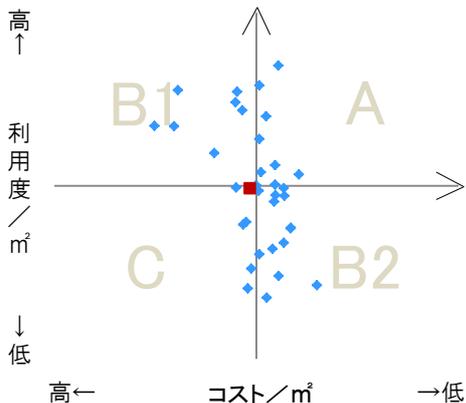
←建物全壊率が3%未満

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

施設番号 813 基準日 2016/04/01 出力日 2017/03/17

施設基本情報

施設名	吉備 中学校		
所在地(住所)	北区庭瀬0103-000-00		
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課		
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	中学校・高等学校
財産中分類	公共用財産	地区	吉備
財産小分類	学校	財産細分類	中学校
中学校区	吉備中学校	小学校区	—
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)
管理運営	直営	延床面積	9,466.15 m ²
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²
土地所有状況	—	敷地面積	27,384.00 m ²



施設概要 校舎、体育館、プール等

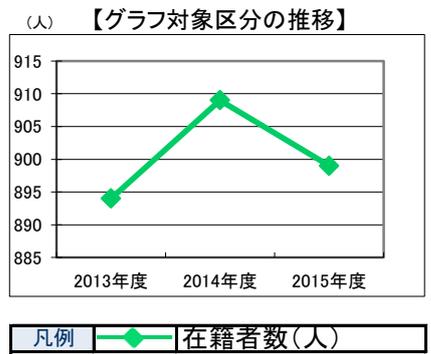
設置目的 小学校における教育の基礎の上に義務教育として行われる普通教育を施すこと。

設置根拠 教育基本法、学校教育法

用途地域	第一種中高層住居専用地域	法定容積率	200 %	法定建蔽率	60 %		
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	26 棟	駐車台数	0 台		
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	自然エネルギー・太陽光	○	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	1.0~2.0m未満
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	ハザードマップ指定	地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域
	調理設備	○	その他省エネ	×	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	極めて低い
	入浴設備	×	分煙対策	全面禁煙	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	ハザードマップ指定	開設年月日	1947/04/01
					ハザードマップ指定	供用廃止日	—
					ハザードマップ指定		
					ハザードマップ指定		

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	894	909	899	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					



《注記》
 ★グラフ対象指標区分
 ※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。
 [利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 813 施設名 吉備 中学校

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		9,463	13,454	14,144	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	2	2	
	光熱水費	電気	5,458	5,910	5,724
		ガス	313	427	327
		水道	2,846	2,961	2,919
修繕費	-	3,346	1,690		
外	役務費	847	809	739	
外	委託料	-	-	2,743	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	53	53	54
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

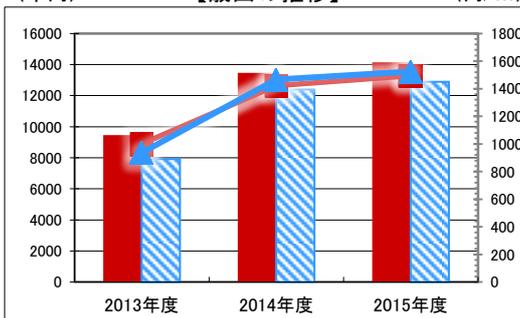
●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	12
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	12

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

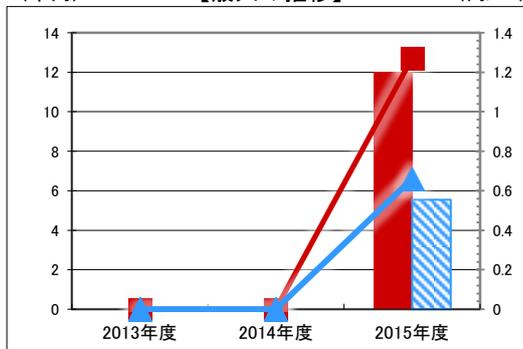
施設分類	中学校・高等学校	総施設数	36
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	9,463 第10位	1,000 第15位	
2014年度	13,454 第14位	1,421 第18位	
2015年度	14,144 第13位	1,494 第18位	

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

特記事項

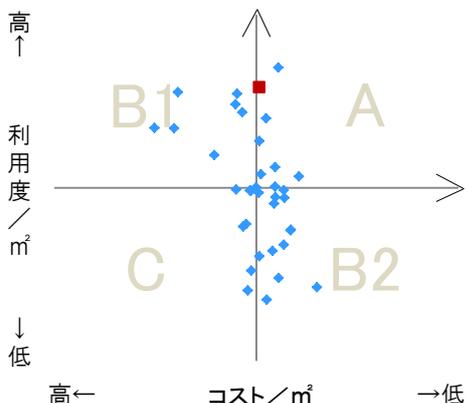
←建物全壊率が3%未満の地域

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 823 施設名 御津 中学校

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		10,106	12,219	13,899	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	130	141	103	
	光熱水費	電気	4,752	4,883	4,632
		ガス	0	0	0
		水道	4,952	5,024	5,601
修繕費	-	1,405	2,213		
外	役務費	272	361	306	
外	委託料	-	405	1,045	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	20	20	20
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	1
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	1

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	中学校・高等学校	総施設数	36
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	10,106 第8位	1,169	第6位
2014年度	12,219 第18位	1,413	第20位
2015年度	13,899 第14位	1,608	第11位

特記事項

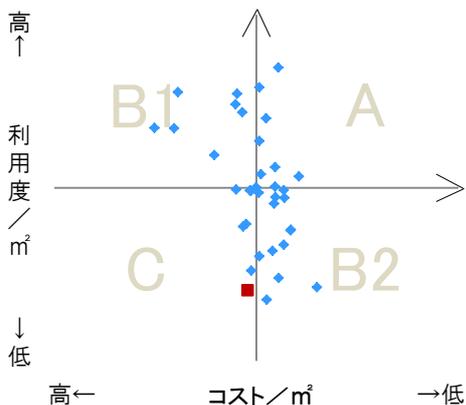
←指定なし

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



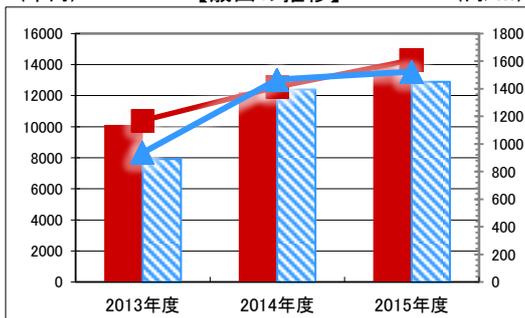
・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

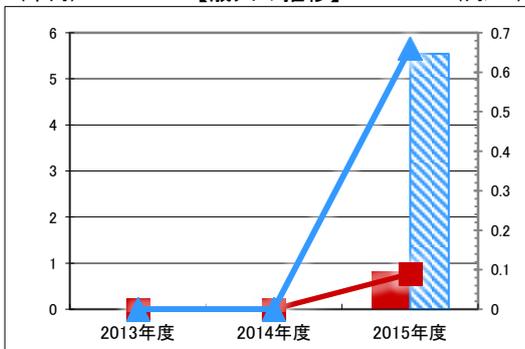
※利用度...供給情報の★印の項目値

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 ■ 総額(千円) ◆ 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 ■ 総額(千円) ◆ 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 ■ 総額(千円) ◆ 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 ■ 総額(千円) ◆ 延床面積あたり(円/㎡)

施設カルテ

施設番号	824	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
施設基本情報					
施設名	建部 中学校				
所在地(住所)	北区建部町建部上0760-001-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	学校教育施設	FM中分類	中学校・高等学校		
財産中分類	公共用財産	地区	建部		
財産小分類	学校	財産細分類	中学校		
中学校区	建部中学校	小学校区	-		
複合化状況	無	防災上必要な施設	避難施設(所)		
管理運営	直営	延床面積	5,628.00 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	-	敷地面積	28,210.00 m ²		



施設概要	校舎、体育館等							
設置目的	小学校における教育の基礎の上に義務教育として行われる普通教育を施すこと。							
設置根拠	教育基本法、学校教育法							
用途地域	指定なし	法定容積率	- %	法定建蔽率	- %			
用途地域以外の指定地域	指定なし	全棟数	12 棟	駐車台数	0 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	×	環境配慮	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	指定なし
	災害用備蓄の有無	×		屋上緑化・壁面緑化	×		津波時の浸水深	指定なし
	冷暖房設備	×		設備(電気)	×		地震・危険度	建物全壊率が3%未満の地域
	通信設備	×		設備(雨水・中水)	×		地震・揺れやすさ	震度5強の地域
	調理設備	×		その他省エネ	×		地震・液状化危険度	低い
	入浴設備	×		分煙対策	全面禁煙		土砂災害計画区域等	指定なし
	代替電源設備	×		アスベストの使用	無		開設年月日	1970/04/01
							供用廃止日	-

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人	122	126	120	★
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(人) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 在籍者数(人)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 824 施設名 建部 中学校

財務情報

●歳出

区 分		(千円)			
		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		3,621	6,720	7,983	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	215	206	128	
	光熱水費	電気	2,443	2,629	2,480
		ガス	0	0	0
	水道	736	887	798	
修繕費	-	2,762	3,774		
外	役務費	228	236	224	
外	委託料	-	-	579	
外	使用料及び賃借料	-	-	-	
外	備品購入費	-	-	-	
外	その他経費	-	-	-	

●運営人員数(人)

	2013年度	2014年度	2015年度
常勤	20	20	19
非常勤	-	-	-

※運営人員数の人件費は理論値です。

●歳入

区 分		(千円)		
		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	19
内 指定管理	利用料金	-	-	-
	(使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
外 直営	使用料及び手数料	-	-	-
	目的外使用料	-	-	19

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

施設分類	中学校・高等学校	総施設数	36
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	3,621 第36位	643 第33位	
2014年度	6,720 第31位	1,194 第27位	
2015年度	7,983 第33位	1,419 第22位	

特記事項

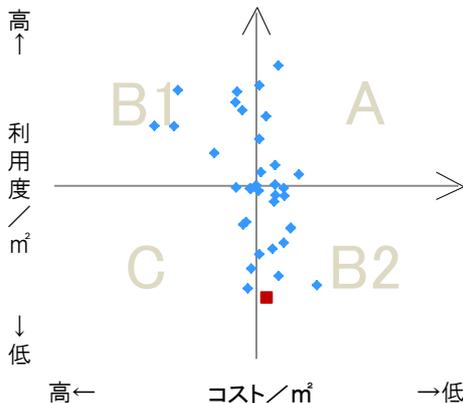
←指定なし

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



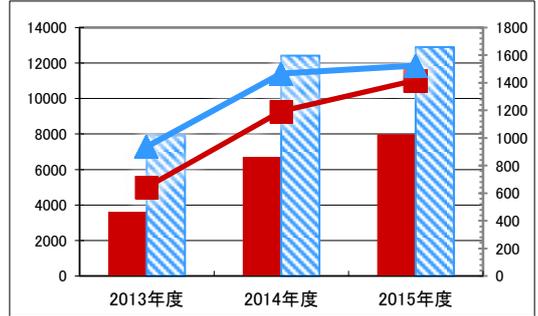
・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■ ... 当該施設 ◆ ... 比較対象(分類)の他施設

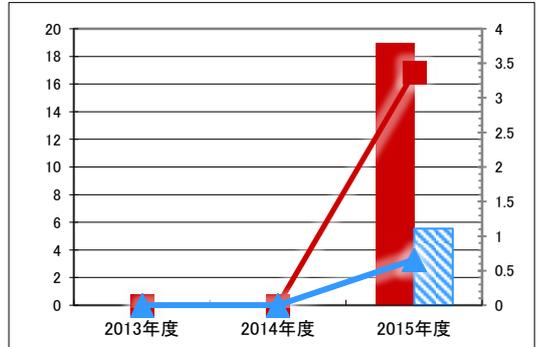
※利用度...供給情報の★印の項目値

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

施設カルテ

施設番号	831	基準日	2016/04/01	出力日	2017/03/17
施設基本情報					
施設名	岡山後楽館中学校 高等学校				
所在地(住所)	北区天神町0009-024-00				
所管局区室課	教育委員会事務局学校施設課				
FM大分類	普通財産等	FM中分類	未活用施設等		
財産中分類	公共用財産	地区	北区本庁管轄区域		
財産小分類	学校	財産細分類	その他		
中学校区	岡山中央中学校	小学校区	岡山中央小学校		
複合化状況	無	防災上必要な施設	-		
管理運営	直営	延床面積	7,979.55 m ²		
目的外使用	無	建築面積	0.00 m ²		
土地所有状況	-	敷地面積	- m ²		



施設概要	校舎							
設置目的	-							
設置根拠	-							
用途地域	-	法定容積率	- %	法定建蔽率	- %			
用途地域以外の指定地域	-	全棟数	16 棟	駐車台数	70 台			
設備整備状況	備蓄用倉庫	○	自然エネルギー・太陽光	×	ハザードマップ指定	洪水時の浸水深	0.01~0.5m未満	
	災害用備蓄の有無	×	屋上緑化・壁面緑化	×	ハザードマップ指定	津波時の浸水深	指定なし	
	冷暖房設備	×	設備(電気)	×	ハザードマップ指定	地震・危険度	建物全壊率が3~5%の地域	
	通信設備	×	設備(雨水・中水)	×	ハザードマップ指定	地震・揺れやすさ	震度6弱の地域	
	調理設備	×	その他省エネ	×	ハザードマップ指定	地震・液状化危険度	きわめて高い	
	入浴設備	×	分煙対策	指定なし	ハザードマップ指定	土砂災害計画区域等	指定なし	
	代替電源設備	×	アスベストの使用	無	開設年月日	1900/01/01	供用廃止日	-
					出入口	×		
					廊下等	×		
					階段	×		

供給情報

区分	単位	2013年度	2014年度	2015年度	注記
年間開館日数	日				★
1日当たり運営時間	時間				
在籍者数	人				
利用者数	人				
定員数	人				
蔵書冊数	冊				
貸出冊数	冊				
病床数	床				
入院延人数	人				
外来患者延人数	人				
救急患者数	人				
管理戸数	戸				
入居戸数	戸				
収容台数	台				
利用台数	台				
契約利用台数	台				
証明書発行件数	件				
届出件数	件				
斎場利用件数	件				
貸室①					
貸室②					
貸室③					
貸室④					
貸室⑤					
貸室⑥					
貸室⑦					
貸室⑧					
貸室⑨					
貸室⑩					
貸室⑪					
貸室⑫					
貸室⑬					
貸室⑭					
貸室⑮					
貸室⑯					
貸室⑰					
貸室⑱					
貸室⑳					

(日) 【グラフ対象区分の推移】



凡例 ◆ 年間開館日数(日)

《注記》

★グラフ対象指標区分

※貸室①～⑳の各年度表記は、次の通り。

[利用コマ数], [利用可能コマ数]

備

考

施設カルテ

基準日 2016/04/01

施設基本情報

施設番号 831 施設名 岡山後楽館中学校 高等学校

財務情報

●歳出

区 分		2013年度	2014年度	2015年度	
歳出合計		0	0	0	
内 需用費	消耗品費	-	-	-	
	燃料費(ガソリン・重油)	0	0	-	
	光熱水費	電気	0	0	-
		ガス	0	0	-
		水道	0	0	-
	修繕費	-	-	-	
外 訳	役員費	-	-	-	
委託料	-	-	-		
使用料及び賃借料	-	-	-		
備品購入費	-	-	-		
その他経費	-	-	-		

●運営人員数(人)

常勤	0	0
非常勤	0	0

※運営人員数の人件費は理論値です。

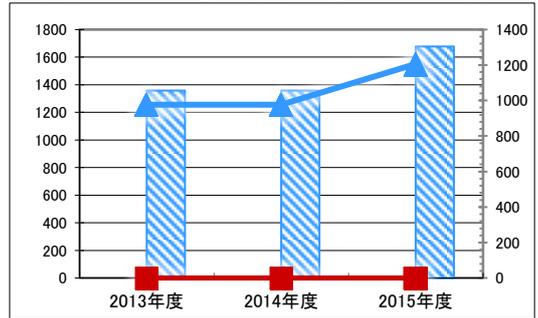
●歳入

区 分		2013年度	2014年度	2015年度
歳入合計		0	0	0
内 指定管理	利用料金 (使用料)	-	-	-
	目的外使用料	-	-	-
	その他	-	-	-
	外 訳	直営	使用料及び手数料	-
目的外使用料	-	-	-	

●施設分類内コストランキング(金額の高い順)

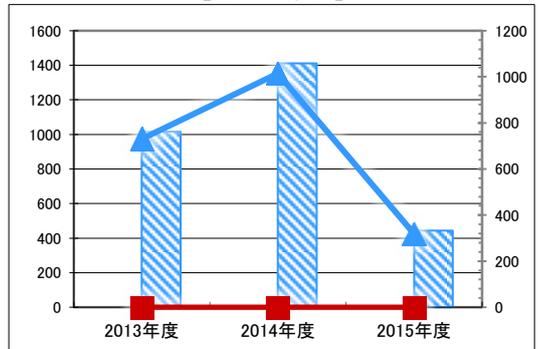
施設分類	未活用施設等	総施設数	48
区 分	総額(千円)	円/㎡	
2013年度	0	0	-
2014年度	0	0	-
2015年度	0	0	-

(千円) 【歳出の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

(千円) 【歳入の推移】 (円/㎡)



凡 当該施設 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)
例 分類平均 総額(千円) 延床面積あたり(円/㎡)

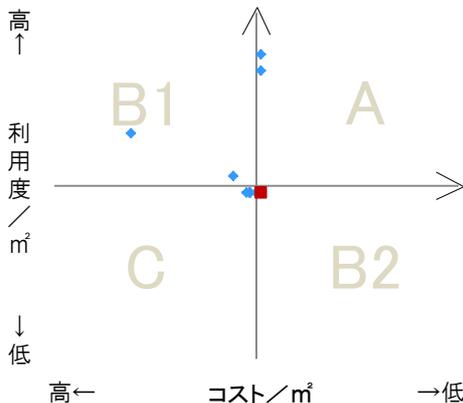
特記事項

施設メモ

費用対効果分析

【費用対効果分析(建物基本情報調査による定量的な分析)】

○費用対効果分析(㎡あたり利用度と㎡あたりコスト)



・軸の交差箇所は、用途を同じとする施設全体の平均値。
・平均値は、基準年度のコスト、利用度の平均を使用。

区分	対応	費用対効果のとらえ方
A	継続	コストと利用度のバランスが良い
B1	コスト改善	コスト面の改善が必要
B2	利用度改善	利用度の改善が必要
C	見直し	コストと利用度のバランスが悪い

凡例: ■... 当該施設 ◆... 比較対象(分類)の他施設

※利用度...供給情報の★印の項目値

